

第3回おんたけ湖ハーフマラソン

取組に至る背景・事業の目的

王滝村では御嶽山麓に広がる大自然を利用した自転車レース・山岳マラソンレースが行われ、トップレベルのアスリートを中心に全国に認知度が高まってきた。さらにマラソン初心者や親子も参加しやすいマラソンレースを通して、さらなる誘客を図ることを目的に、一昨年から「おんたけ湖ハーフマラソン」を開催し、申込者・参加者は第1回から第2回と増加している。今後も事業者と村民の協働による大会を継続することで、参加者増加による誘客や通年観光のきっかけになり、観光発展に必要と思われる。

事業内容

コースの舞台となる御岳湖の紅葉が見ごろを迎える10月下旬に、ハーフ・10km・5kmの3種目で定員1,000人として大会を開催する。

王滝観光総合事務所、木曾町商工会王滝支部、王滝村が主体となっている実行委員会が事業を進めていき、多くの村民ボランティアと協力しながら、村をあげての協働体制で大会の運営にあたる。



【ハーフの部、スタート】

事業効果

全国各地から昨年を上回る申し込みがあり、申込者は1,134人(280人増)、参加者が940人(241人増)であった。当日回収したアンケートでは運営面で過去2回よりも高評価をいただき、地域の対価ならではのおもてなしや村の自然・紅葉に感動したという意見が多かった。運営に関しては、実行委員会が主体となり、大会当日は200名、事業開始から延べ約600名が運営に参加し、協働体制で開催できた。

工夫・苦勞した点、課題、今後の取組など

御岳湖は愛知用水の水源であり、上下流交流の観点から愛知県の下流都市町へ宣伝活動を行っている。人口865人の小さな村でスタッフの確保には毎年苦勞しているが、関係団体等へ協力をお願いしつつ、村をあげての大会として継続していきたい。また、「日本一アットホームな大会」を目指して、大会の魅力さをさらにPR・発信していきたい。

【選定のポイント】

都会では味わえない独自の魅力と事前のPR、多くの口コミにより全国各地から昨年より241人増の940人の参加となった。宿泊して参加される方も前年より50名多く、木曾を知ってもらうきっかけになる事が期待できる。また、村民の25%(前年比111%)がスタッフとして参加し、地域協働のイベントに育ってきた。

団体名	王滝観光総合事務所(王滝村)	事業タイプ	ソフト
連絡先	0264-48-2257	事業費	5,232,570円
ホームページ	http://www.ontake.jp	支援金額	1,700,000円
メールアドレス	kankosogo@vill.otaki.nagano.jp		